



# ジャパントラックショー 2016

## 実施報告書

日本最大級のトラック関連総合展示会

2016  
9/ 1 (木) 2 (金) 3 (土) パシフィコ横浜

10:00 ~ 18:00 (9/3のみ17:00まで)

展示ホールC・D、屋外会場



■ご挨拶・開催概要	1
■結果概要	2
■来場者の構成	2
■来場者アンケート結果	4
■主催者特別展	10
■ワークショップ	12
■出展社一覧	13
■取材メディア一覧	14
■トラックショー2016 会場の様子	15
■次回開催のご案内	16

## ご 挨 拶

日本最大級のトラック関連総合展示会である「ジャパントラックショー」を、2016年9月1日(木)から3日(土)までの3日間、パシフィコ横浜にて開催いたしました。

77社230小間の企業様によるご出展、各種ワークショップのほか、主催者特別展での講演やパネルディスカッションなどのイベントを実施し、3日間で26,063名の方々のご来場を賜りました。

本資料は、事前登録のうえでご来場いただいた皆様に実施させていただきましたアンケートを元に構成いたしました。

今回の結果を踏まえ、次回の「ジャパントラックショー2018」がより良いものになるよう事務局運営に努めてまいります。

今後ともジャパントラックショーへのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

主催：一般社団法人国際物流総合研究所 会長 南 元一

<b>名 称</b>	ジャパントラックショー 2016
<b>会 期</b>	2016年9月1日(木)、9月2日(金)、9月3日(土) 10:00~18:00 / 最終日は 17:00 にて終了
<b>会 場</b>	パシフィコ横浜 展示ホールC・D、屋外
<b>主 催</b>	一般社団法人 国際物流総合研究所
<b>後 援</b>	国土交通省、全日本トラック協会、東京商工会議所、日本貨物運送協同組合連合会、 tvk(テレビ神奈川)、FMヨコハマ
<b>協 力</b>	株式会社好文舎、株式会社アスブ
<b>協 賛</b>	株式会社交通タイムス社、Korea Truck Show2017
<b>企 画</b>	ジャパントラックショー実行委員会
<b>展示規模</b>	77社 230小間
<b>展 示 物</b>	大型、中型、小型、軽などの各種トラック・トレーラ、特装車、特種車、作業車などの商用車、 関連機器、部品・用品、物流機器、通信機器、関連ソフト・図書、整備機器・中古車など
<b>来場対象者</b>	トラックユーザー、ドライバー、物流企業、荷主、トラック・架装メーカー、 部品・用品関連メーカー、自動車関連メーカー、プレス、一般来場者など

## 結果概要

### ■ 展示会規模

77社 / 230小間

### ■ 展示会来場者数

26,063名

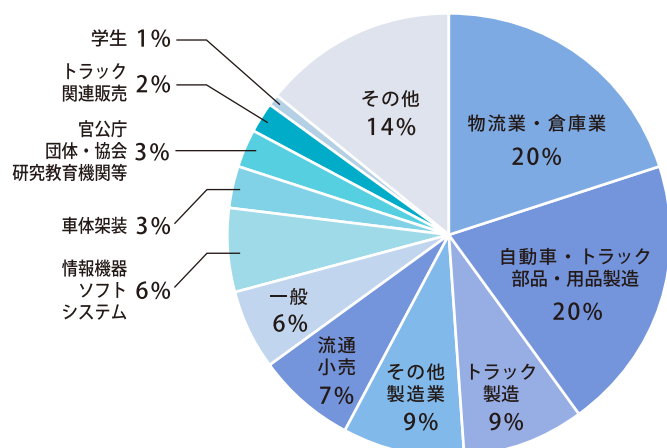
### ■ 日別来場者数内訳

開催日	天候	来場者数
9月1日(木)	快晴 / 最高気温 31.8℃	6,870名
9月2日(金)	快晴 / 最高気温 31.2℃	9,025名
9月3日(土)	曇のち晴れ / 最高気温 31.1℃	10,168名

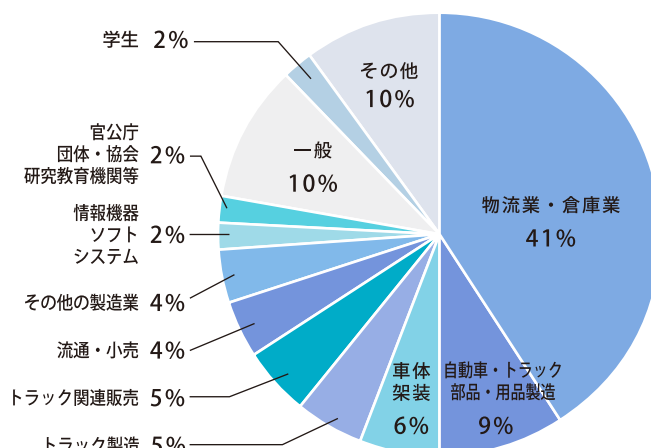
## 来場者の構成

### ■ 業種別内訳

事前登録

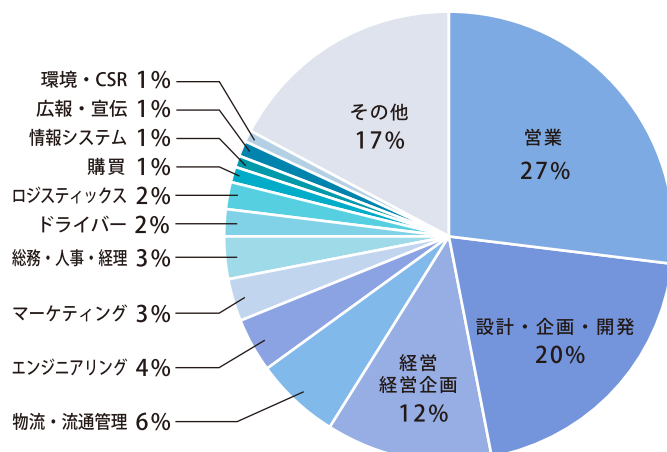


当日登録

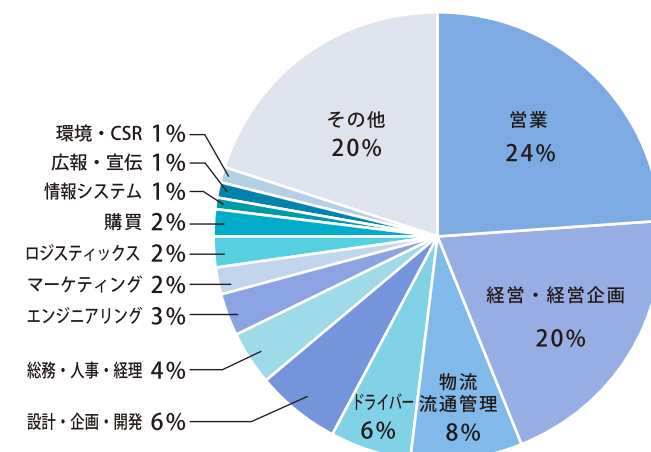


### ■ 職種別内訳

事前登録



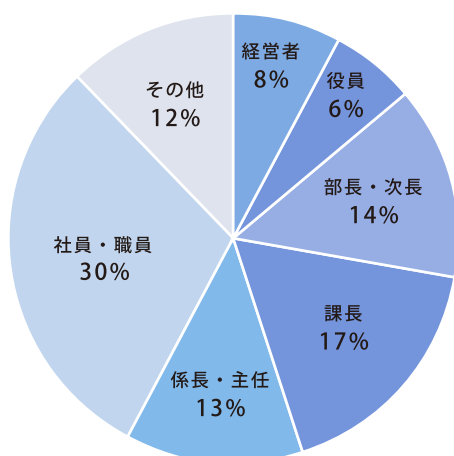
当日登録



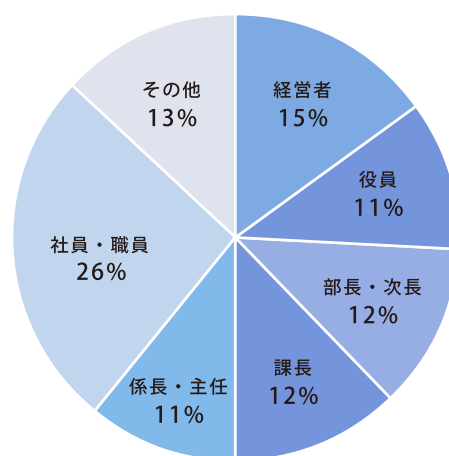
## 来場者の構成

### ■ 役職別内訳 ※半数以上が役職者。

事前登録

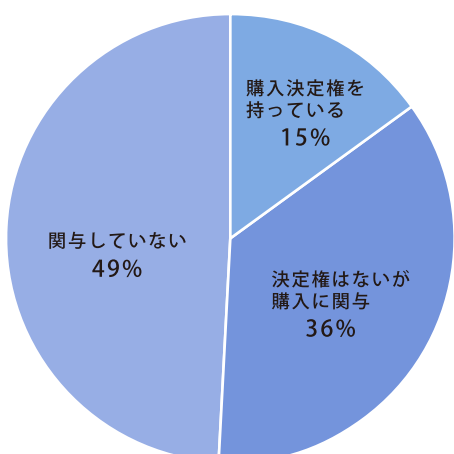


当日登録

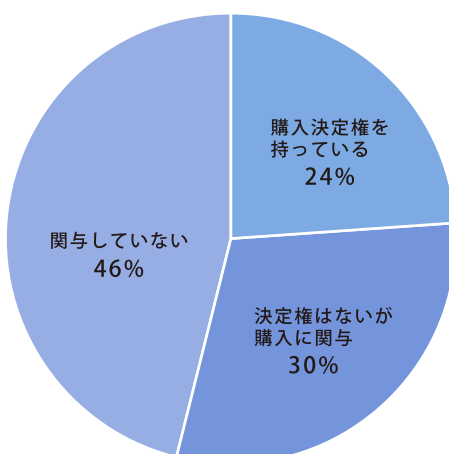


### ■ 購入決定権について ※半数以上が決定に関与している。

事前登録

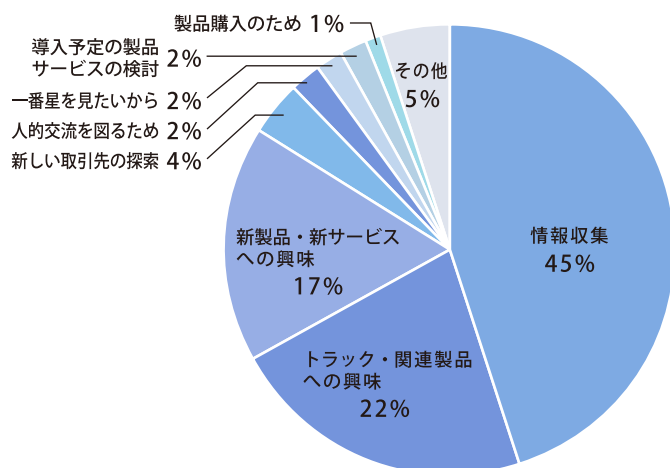


当日登録

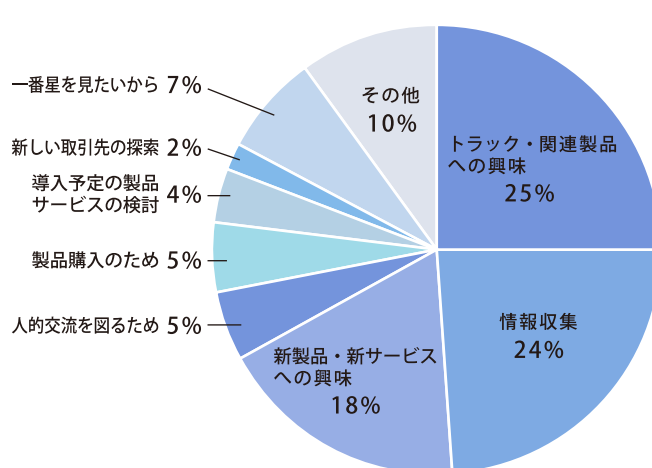


### ■ 訪問理由

事前登録



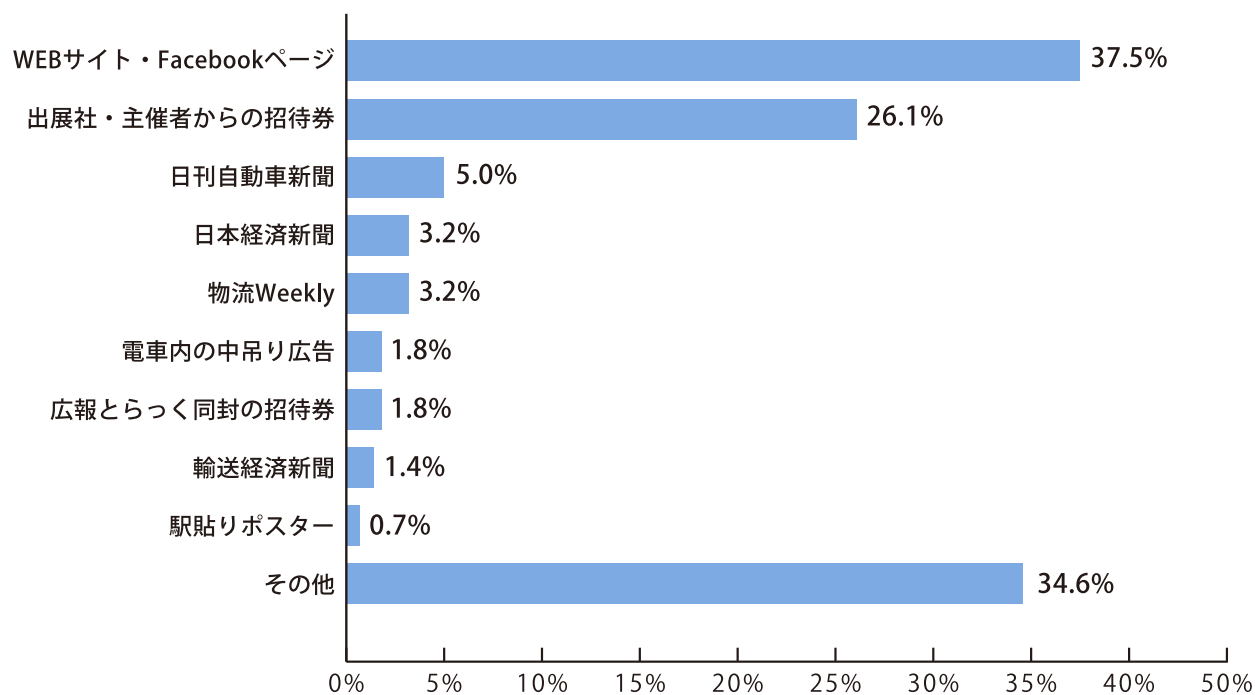
当日登録



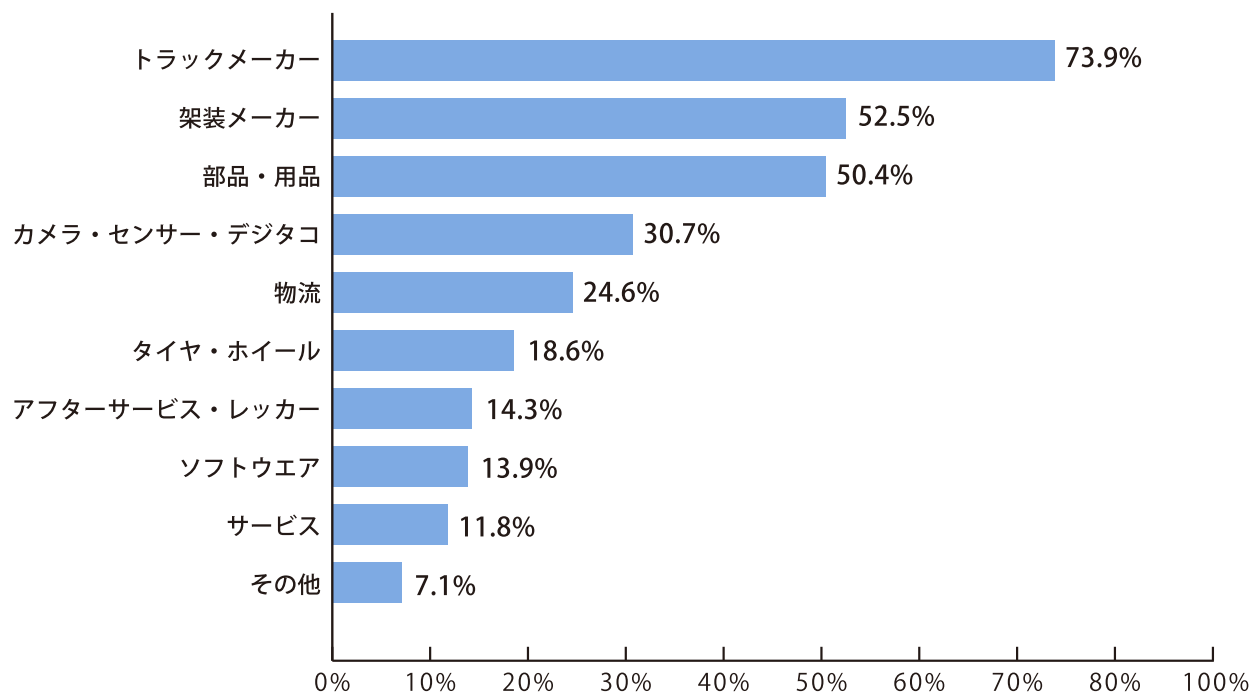
※事前登録：事前にWEBサイトにて受付を済まして来場された方、当日登録：招待券などを持参して当日受付にて来場登録された方をし指します。

## 来場者アンケート結果

### ■ 展示会を知った媒体（複数回答）

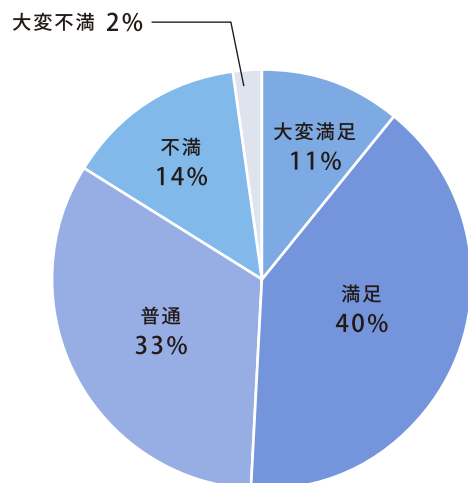


### ■ 興味のある出展カテゴリ（複数回答）

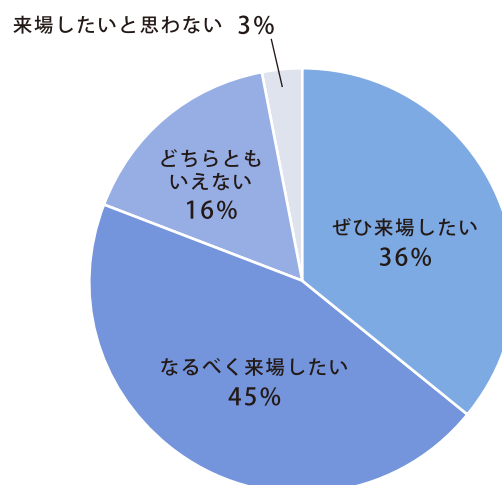


## 来場者アンケート結果

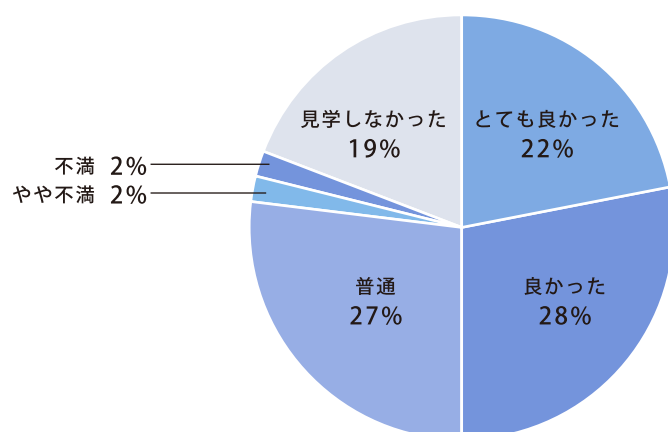
### ■ 展示会全体への満足感



### ■ 次回の展示会への来場意向



### ■ 特別展示「トラック野郎の“一番星”がやってくる！」について



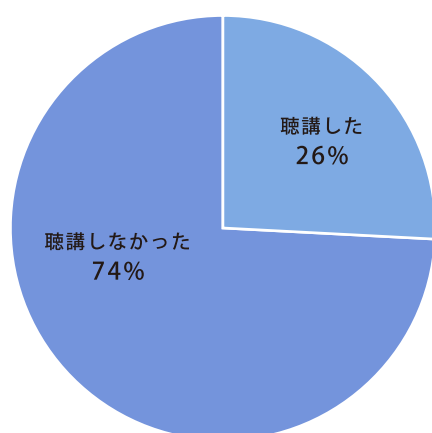
### 特別展示へのご意見・ご感想（一部抜粋）

- ・昔を思い出し、懐かしく、非常に良かったです。
- ・なかなか近くで見ることができないのですごく楽しかった。子供にも見せることができて良かった。
- ・実物を見て感激でした！
- ・日本のある時期の物流(トラック輸送)について考える機会となった。
- ・電飾が見たかったです。
- ・懐かしかったです。今後も過去に話題になったトラックなどの展示があれば面白いと感じました。
- ・特別展示は、会場に行くまで知りませんでした。現在だったら外装のイラストは、インジェットプリンターで印刷すれば自由自在なのだろうと思いますが、近くで見るとエアブラシではなく、銭湯の背景画のようなタッチが残っていて、美術さんが苦労して描いたのだろうなと思いました。
- ・業界のイメージが悪くなるのでは？、と懸念しました。そもそも、あれが響く年齢層はかなり高いはず。私は45歳ですが、映画は見たことがありません。
- ・デコトラの時代では無いのじゃないか…。

※9月1日(木)～3日(土)の会期終了後に実施しました来場者アンケートの結果です。

## 来場者アンケート結果

### ■主催者特別展の講演・セミナーの聴講について



#### ご意見・ご感想（一部抜粋）

- ・9/3開催の安全についてのセミナーは、平日に開催して欲しかった。
- ・セミナーのテーマに関連づけした展示ブースを分かり易く紹介してほしい。
- ・タイムリーな内容でよかった。
- ・ドライバーなど雇用における補助金活用の仕方を聞いて、今後の採用策について非常に参考になりました。早速検討したいと思います。
- ・トラックメーカーの考えている将来動向(環境編や安全編等に分けて)について講演会があれば参加したかった。
- ・環境に対する業界の取り組みが聞きたい。
- ・技術講演も希望します。
- ・現状、物流業界がかかえるドライバー不足の問題解決の方向性が示されたように感じた。実現に向けての課題も示されていたので、課題解決に向けて業界全体として理解を示すと共に行動を起こす必要があると感じた。

### ■各講演・セミナーの参加者数

#### 9月1日（木）

時間	講演・セミナー	タイトル	参加数
11:00～11:45	【特別講演】	「ドライバー不足問題に対するいすゞの取り組み」	188
13:30～14:30	【基調講演】	「顧客視点のドライバー不足問題」	182
15:00～15:30	【セミナー】	「次世代ドライバーの採用の進め方」	144
16:30～17:00	【セミナー】	「デザイントラックの導入で若手採用率向上！」	86

#### 9月2日（金）

時間	講演・セミナー	タイトル	参加数
13:30～14:30	【パネルディスカッション】	「物流業界の未来」	214
15:00～15:30	【基調講演】	「トラガールが物流の未来を変える」	172
16:30～17:00	【セミナー】	「助成金活用で積極的な次世代採用を」	61

#### 9月3日（土）

時間	講演・セミナー	タイトル	参加数
13:30～14:30	【パネルディスカッション】	「トラガールの日常」	90
15:00～15:30	【基調講演】	「ドライバーが気を付けたい交通安全」	57
16:00～16:30	【セミナー】	「今注目の準中型免許」	43



## 来場者アンケート結果

### ■印象に残った展示製品

〈 TOP3 〉

いすゞ自動車/新型 GIGA のフルラインナップ、ロボットによるプレゼンやクイズ、PREISM 紹介、試乗  
UDトラックス/ボルボ FH、クオントラクタヘッド、コンセプトカー、燃費対策、試乗  
横浜ゴム・日本ミシュランタイヤ/シングルワイドタイヤ

- 後付カメラやセンサーの展示
- アメリカンスタイルのカスタムトラック
- インジェクター 洗浄装置 ・エコツアーライト
- 大型架装の冷凍機
- 大型車用フレーム修正機
- 全長21mのフルトレーラー
- 海外製のPTO製品
- 海外製トラックの高度な車内環境
- 架装メーカーのドライバーへ気配りのあるボディー作りなど
- 架装荷台を簡単に脱着できるシステム
- 求車システム
- 空気圧測定バルブ
- クラウド型点呼システム、アルコールチェッカー
- 軽トラ市
- コンセプトトラクター
- 車両整備の回転式サイドバンパー
- 衝突防止補助システム
- モバイルリフト
- シーソー型給油システム
- 自動ラチェット型ラッシングベルト

- 脱着式ボディ
- Wデッキ
- 中古リペア
- リフトの展示
- デジタコや、サイドカメラ、ナビ等の電子化の進歩
- デジタコから物流管理、安全運航支援機器の豊富な展示
- 電動エアコン
- トラックの運転席試乗
- トラックへのボディプリント、実演
- トラックのナビゲーションシステム  
トラックメンテナンスのDPR・ターボ・EGR・インジェクタ
- トラックのリースに関する展示
- 特別展示のオート三輪トラック
- ハイブリッドユニットの冷凍機搭載トラック
- 物流管理ソフト
- ミラーレス対応のカメラ
- レッカー車、車両の種類も豊富で印象深い
- 冷凍車に搭載する保冷カーテン
- リビルトターボチャージャー
- ユニフォームの展示

※50音順掲載



※9月1日(木)～3日(土)の会期終了後に実施しました来場者アンケートの結果です。

### ■今後希望するテーマや展示内容について

- 大手架装メーカーに参加して欲しい。
- トラックショーと銘打つ限りは最低限4ディーラーと主要ボディメーカーは出展するべきである。
- 「物流」ではなく、あえて「トラック」とタイトルを絞っているわけですから、それに恥じめ展示会として期待したい。
- トラックの安全装置、環境関係・メンテナンスのブースを更に充実されると良い。
- トラック危険回避、フォークリフトでパレットの積み下ろし、トレーラーのバック駐車、縦列駐車などのシミュレーションがほしい。
- 子供連れなど家族向けのイベントも同時開催など企画すればもっと入りやすい。
- 物流関連についての改善事例などのセミナーを聞きたい。
- EVトラックへの展望。
- IoT活用事例。
- アフター・市販関係の会社の展示をもっと増やして欲しい。
- シャーシメーカーやボディメーカーなどもっと大きな展示で出してほしい。
- スマートシティに向けた取り組み展示。
- ドライバー不足と確保が内容の総論セミナーを聞いたので、次回は実運送企業の成功例の各論での発表の方を聴講したいと思った。
- ディーラーブースですが、販売の人ではなくて、サービス/技術の人が来てほしい。アフターパーツ・リビルト用品の展示を充実してほしい。
- デジタコ、配車計画、運転日報などシステムを構築するための紹介を大きくしてほしい。
- ドライブレコーダーと、バック&サイドカメラが一体化した物。
- トラックアフターマーケットの部品、用品、補修、サービスなどの企業出展に期待。
- トラックの部品メーカーや技術的な展示をもっと増やす。
- 消防車などのめずらしい特装車、同じベース車で特装仕様違いを並べるなど。
- トラックの歴史や構造の歴史などの展示が見たい。
- トラックメーカーにおける自動運転技術に関する研究発表等。
- ハード面だけではなく、トラック運送経営を発展させるノウハウについてのソフト面をもう少し充実させた展示・運営を企画して欲しい。
- 積み下ろし作業風景、架装荷台の稼働風景など。
- ふそうの出展がなかったのが、残念。ぜひ、出展してもらいたい。
- もっと架装メーカーの参加を頂き、幅広い特装内容の展示をお願いしたい。
- リビルト、リユーズ、洗浄に関する展示を増やしてほしい。
- 安全技術、自動運転技術等商業車としての取り組みもアピールしてほしい。特装車においても必須技術。商業車のHEVやEV、FCV技術もアピールしてほしい。
- 移動販売車。
- 屋外のスペースを、トラックの試乗コース(数10m試走)にしたり、トラック部品関係の実演コーナーを作って、参加型スペースにしてみても良いですね。2年後をさらに期待します。
- 海外トラックメーカーの展示を増やしてほしい。
- 海外の物流の紹介も加えてほしい。
- 環境に配慮した補用部品(再生部品)およびトラック廃車後の資源回収等々、部品、サービス分野の環境意識についても業界動向など知りたい。
- 技術展示。
- 軽自動車の販売数が伸びている中なので、軽トラック架装にも興味があります。
- 国土交通省の方々が参加される講演やパネルディスカッションを増やして欲しい。
- 国内トラックメーカー各社、並びに国内販売の輸入トラックメーカーにも出展してほしい。
- もっとすべてのメーカーに小型から大型、トラクタまで幅広く出展してもらいたいです。
- 今後主流になる自動運転技術をテーマにして欲しい。また代替燃料、EVもとりあげて頂きたい。
- 作業系の特装車の展示を希望します。
- 子供や女性にもトラックをもっと身近に感じて欲しいので、トラックと関連した食品(移動販売車)や消防車、救急車、キャンピングカー(トラックベース)、荷台を使った移動ステージ(ショー)、ミニカー模型展示販売(トラック限定)、梯子車試乗、地震体験車、冷蔵冷凍車の納涼体感、などなど参加型のイベントを増やして欲しい。
- 試乗会など。
- 自動車部品メーカーの展示がほしい。乗用車に対して、トラックへの汎用及び仕様、技術動向がわかるとよりよい。

### ■今後希望するテーマや展示内容について

- 自動運転・先進安全関連の展示、部品メーカー、架装メーカー出展の充実。
- 実際のトラック試乗（運転もしくは助手席に横乗り）など体験できるものがあると良い。
- 車両へ乗車ができる展示が少なかったので、もう少しあるとよかったですと思います。
- 商用車も技術的に変換点にいたりと思っている。もっと技術的な切り口の展示が必要だと思う。
- 小学生を招待して、トラックに飛び出しはこれだけ危険の講座を開催してほしい。
- 小型中型冷凍展示を増やしてほしい。
- 新しい規格の車体展示を集めて欲しい。
- 今回は小学生のこどもと見学しました。こどもが楽しめる企画（おもちゃ、緊急車輛）が有ると楽しめそう。

- 安動力系の整備分野・用品の総合展示。
- 特殊車両の展示やJAFの展示などもあると尚良いかと思えます。
- 屋外の特等車両等の展示が特に興味がありますので、普段は走行中の為詳しく見れないので、多数の展示車があれば、うれしいです。
- 燃費改善機器。
- 物流業界におけるIoTのインパクト。
- 物流業界の現状と未来、昭和のトラック車内展示や試乗。
- 小さな子が楽しそうに見て遊んでいる様子を見て、将来の担い手のためにも、良い業界と思われるためにも、未来の大人達へ夢や希望、喜びを与える演出をぜひしてほしい。お母さん達にもきつと印象良くなるはずです。

### ■その他のご意見・ご感想について





- 普段、トラクターやレッカーなど近くで見ることができないので、今回の展示会で直接見たり触る事ができて、非常に満足です。
- トラック協会などにも協力してもらい何か企画を試みてはどうでしょうか。
- パシフィコ横浜は遠いので、ビックサイトが望ましい。
- バス関連も同時開催。
- モーターショーとの棲み分けもあるだろうが、車両メーカーの盛り上がり格差を感じた。
- もっと出展数を増やして欲しい。
- ワークショップがとても有意義だった。
- 会場のパシフィコ横浜は交通の便も良く、ロケーションは抜群でした。
- 関西地区開催も是非ご検討願います。

- 今回初めて行きましたが、子供だけではなく大人（母親）も楽しめました。また次回も行きたいです！楽しい思い出をありがとうございました。
- 今年度から国が実験を実施する全長25mのダブル連結トラックを展示してもらいたかった。
- 今後今後の規模拡大に期待しています。
- 将来の企業人になる、小、中、高校生にも参加してもらい、トラック業界を理解してもらえたら、将来の働き手に期待が持てそうです。
- 新卒女性ドライバーの雇用/定着が業界の活性化と見るならば、その具体的方策が見られるコーナーを設けてほしいと思いました。
- 子供が、トラックが大好きで、近くで見れて試乗もでき大変喜んでいました。かっこよかった！と絶賛していました。後ろの座席のベッドのクッションの心地よさに感動しました。



主催者特別展ブースでは、近年社会問題となっているドライバー不足に切り込む「次世代ドライバーを戦力に！」特別展、2017年施行で注目が集まる「準中型免許 丸わかり特別展」の2つのテーマを、講演、パネルディスカッション、セミナーなどのプログラムで、多方面から実効的なアクションを提案する講師陣にご登壇いただきました。

9月1日(木)



時間	種別	講演タイトル/概要	講演発表企業/講演者
11:00~11:45	特別講演	<b>「ドライバー不足問題に対するいすゞの取り組み」</b> いま輸送業界が直面しているドライバー不足という大きな課題を踏まえ、いすゞが取り組んでいる「ものづくり・将来を見据えた「先進技術開発」、そして輸送業界以外の方々にトラックを身近に感じていただくための取り組みについてご紹介いたします。	いすゞ自動車株式会社 開発部門 常務執行役員 大平 隆 氏 
13:30~14:30	基調講演	<b>「顧客視点のドライバー不足問題」</b> 今の日本ではドライバー不足が懸念されており、「運べない」という事態が起こる可能性は大きな課題となる。今後、製造業は物流に対してどのような取り組みを進めていくべきか考え、どのように「運べない」という可能性に対して対策していかなければならないかを語ります。	J-SCI コンサルティング 代表 安藤 康行 氏 (元・日産自動車 SCM本部 特別顧問) 
15:00~15:30	セミナー	<b>「次世代ドライバーの採用の進め方」</b> ドライバー不足が進む中、人材採用は物流業界には必要不可欠です。こうしたなか、採用に力を入れ、成功している企業の事例について語ります。	国際物流総合研究所 代表 主席 研究員 岩崎 仁志 氏 
16:30~17:00	セミナー	<b>「デザイントラックの導入で若手採用率向上！」</b> デザイントラックという取り組みを通じ、明日からでも始められる「若手ドライバー採用」に繋がる新しい可能性のご提案を行います。多くの運送会社で採用可能なデザイントラックの可能性を感じて下さい。	株式会社エルエーシー 国内営業部 部長 長坂 純一 氏 



9月2日(金)

時間	種別	講演タイトル/概要	講演発表企業/講演者
13:30~14:30	パネル ディスカッション	<b>「物流業界の未来」</b> 国土交通省大臣官房物流審議官を招き、業界の雄である、ハマキョウレックスの大須賀会長やダイウ運輸の木村社長が、大きな変貌が起きている物流業界の今後はどのように変わり、変わっていくべきなのかを考えます。	<b>パネリスト</b> 国土交通省 大田官房物流審議官 重田 雅史 氏 <b>株式会社ハマキョウレックス</b> 代表取締役会長 大須賀 正孝 氏 <b>ダイウ運輸株式会社</b> 代表取締役社長 木村 泰文 氏 <b>モデレーター</b> 国際物流総合研究所 代表主席研究員 岩崎 仁志 氏 
15:00~15:30	基調講演	<b>「トラガールが物流の未来を変える」</b> 現在、トラックドライバーに占める女性比率はわずか2.4%にとどまり、数にして約2万人にすぎません。一方で、物流業界が直面している人材不足を乗り越え、国民生活と経済活動を支える重要な役割をこれからも果たしていくためには、女性を含めて、幅広い人材に活躍してもらえ、業界にしていけることが不可欠です。今回は、「トラガール」に焦点を当てて、トラガールのみなさんの活躍や、採用に当たったポイントなどを紹介します。	国土交通省 自動車局貨物課 課長補佐 福田 ゆきの 氏 
16:30~17:00	セミナー	<b>「助成金活用で積極的な次世代採用を」</b> 若年層や女性などの次世代人材を採用する際や、社員教育の際に使える「返済不要な助成金」について語ります。	株式会社青木経営労務事務所 代表取締役 青木 幸江 氏 

9月3日(土)

時間	種別	講演タイトル/概要	講演発表企業/講演者
13:30~14:30	パネル ディスカッション	<b>「トラガールの日常」</b> 女性ドライバーが、なぜドライバーになると思ったのか。男性社会であったドライバーという業種で女性としてどのような事に困ったのか。トラガールの仕事のやりがいは？実際に働いている女性ドライバーを囲んで、女性を受け入れやすい業界にするためのヒントを学びます。	<b>パネリスト</b> トラックマガジン「full load」より 女性ドライバー 3名 <b>モデレーター</b> 国土交通省 自動車局貨物課 課長補佐 福田 ゆきの 氏 
15:00~15:30	基調講演	<b>「ドライバーが気をつけたい交通安全」</b> ドライバーのヒューマンエラーが起こりやすいポイントを解説し、事故を減らす為に気をつけなければならないことを解説いたします。	神奈川県警察本部 交通部交通総務課 安全係 小坂 直人 氏
16:00~16:30	セミナー	<b>「今注目の準中型免許」</b> 中型免許と準中型免許は実際何が違うの？ 今の普通免許はどうなる？ 準中型免許を取得する為に教習時間は何時間必要なのか？ 平成29年の4月1日から入社する学生は3月中に取得可能か？ 平成29年3月施行予定の準中型免許の疑問にお答え致します！	竹の塚モータースクール 校長 管理者 尾台 通久 氏 



会場 2 階のハーバーラウンジでは、出展社が自社製品の PR や商品・企業情報などをプレゼンテーションいたしました。

[ A会場 ]

9月1日(木)

時間	タイトル	発表企業
11:00~11:30	「配車システムの活用法」	国際物流総合研究所
13:00~13:30	「ディーゼル向けアフターマーケット向けメンテナンス、インジェクター洗浄システム (CRICS)」	株式会社アイ・アール・エス
14:00~14:30	「通信型ドライブレコーダーと安全運転教育」	株式会社タイガー
15:00~16:00	「デザイントラックの可能性」	株式会社エルエーシー
16:30~17:00	「スマート車載システム設計・開発へのアプローチ」	VIA Technologies Japan 株式会社

9月2日(金)

時間	タイトル	発表企業
11:00~11:30	「大型トラック用ジグ式フレーム修正について」	株式会社エムエスジャパンサービス
13:00~13:30	「ディーゼル向けアフターマーケット向けメンテナンス、インジェクター洗浄システム (CRICS)」	株式会社アイ・アール・エス
14:00~14:30	「トラックアフターマーケットにおけるリビルトターボの現状」	株式会社ターボテクノサービス
15:00~16:00	「デザイントラックの可能性」	株式会社エルエーシー
16:15~16:45	「ドライバー不足問題に対するミシュランからの提案 ~従業員エンゲージメントの向上~」	日本ミシュランタイヤ株式会社

9月3日(土)

時間	タイトル	発表企業
11:00~11:30	「コモンレール式ディーゼルエンジンの不具合解消に効果のあるエンジン内部洗浄の御案内」	株式会社サンオータス
13:00~13:30	「ディーゼル向けアフターマーケット向けメンテナンス、インジェクター洗浄システム (CRICS)」	株式会社アイ・アール・エス
14:00~14:30	「シェアリングエコノミー時代の求貨・求車サービス 『ハコベル』」	ラクスル株式会社
15:00~16:00	「デザイントラックの可能性」	株式会社エルエーシー

[ B会場 ]

9月1日(木)

時間	タイトル	発表企業
13:00~14:00	「健康起因アクシデントの予防について」	ESTEK JAPAN 株式会社
15:00~15:30	「『ムーボ』 荷主と運送会社をつなぐプラットフォームで受発注・請求書業務を最適化」	株式会社 Hacobu

9月2日(金)

時間	タイトル	発表企業
15:00~15:30	「『ムーボ』 配車、運行管理から請求書発行までを驚きの価格で」	株式会社 Hacobu
16:00~16:30	「今あるトラックに『決定的な追突防止』」	ジャパン・トゥエンティワン株式会社



## 出展社一覧

■77社230小間の企業様にご出展いただきました。

### トラックメーカー

いすゞ自動車株式会社  
日野自動車株式会社  
UDトラック株式会社  
スズキ株式会社  
ダイハツ工業株式会社

### 架装メーカー

ICP TRAILER  
株式会社石井  
有限会社栄和自動車  
株式会社エルエーシー  
オキトレラーズ  
坪井特殊車体株式会社  
株式会社花見台自動車  
株式会社浜名ワークス  
フォレストテック株式会社  
SENO PRODUCE (富士運輸株式会社)  
株式会社ヤシカ車体  
株式会社矢野特殊自動車

### 部品・用品

株式会社アイ・アール・エス  
INTERPUMP HYDRAULICS S.P.A.  
エバスペヒャー ミクニクライメットコントロール システムズ 株式会社  
株式会社エムエスジャパンサービス  
有限会社小林商会  
槌屋ヤック株式会社  
シーユーピー株式会社  
株式会社ターボテック/サービス / 株式会社エコロジーターボサービス  
太陽工業株式会社  
DAHAE INTERNATIONAL CO. LTD.  
一般社団法人 日本トラックリファインパーツ協会  
株式会社日建  
株式会社パーマンコーポレーション  
ビッグリグカスタム  
フィガロ技研株式会社  
ブリッド株式会社  
株式会社ヨシオ  
リフレックス・アンド・アレン・ジャパン株式会社

### アフターサービス・レッカー

奥野工業株式会社  
miller Factory (株式会社城南ホールディングス)  
株式会社タフコートジャパン  
株式会社ヤマグチレッカー  
株式会社ロードサービス

### タイヤ・ホイール

アルコア・ホイール・プロダクツ・ジャパン株式会社  
株式会社オレンジ・ジャパン  
横浜ゴム株式会社  
日本ミシュランタイヤ株式会社

### カメラ・センサー・デジタコ

株式会社あきば商会  
株式会社アルファ・デポ  
株式会社 NP システム開発  
株式会社エフ・アール・シー  
Orlaco Products BV  
株式会社システック  
ジャパン・トゥエンティワン株式会社  
株式会社タイガー  
株式会社テレコム  
株式会社デンソー  
株式会社 Hacobu  
株式会社モスウェル  
矢崎エナジーシステム株式会社

### ソフトウェア

ディーアイシージャパン株式会社  
株式会社テンツオフィス  
株式会社ナビタイムジャパン  
VIA Technologies Japan 株式会社  
ラクスル株式会社

### サービス

株式会社サンオータス  
株式会社タカネットサービス

### 物流

ダイワ運輸株式会社  
富士運輸株式会社

### その他

Korea Truck Show 2017  
株式会社アイシム医療器  
ESTECK JAPAN 株式会社  
有限会社ケンクラフト  
日本インシュアランスグループ株式会社  
株式会社ビップグローバル  
輸送経済新聞社  
日刊自動車新聞社  
物流 Weekly  
日本経営士会  
ドライバーニューディーラーアソシエーション  
CAR トップ

株式会社朝日新聞社

株式会社 CFM 出版

株式会社 MICE ジャパン

株式会社イー・スクエア

株式会社イード

運輸新聞株式会社

株式会社オージェ

株式会社カーグラフィックス

株式会社カーゴ・ジャパン

株式会社科学工業日報社

株式会社クラシマ・プロダクツ

株式会社芸文社

株式会社月刊タイヤ社

株式会社講談社ビーシー

株式会社交通毎日新聞社

株式会社交通タイムス社

株式会社好文舎

株式会社産業タイムズ社

株式会社日本経済新聞社

株式会社シー・エム出版

株式会社自動車新聞社

有限会社自動車タイムス社

新日本流通新聞社

株式会社水産タイムズ社

株式会社大成社

株式会社タウンニュース社

株式会社中日新聞社

東京都自動車整備振興会

株式会社日刊工業新聞社

株式会社日刊自動車新聞社

株式会社日経 BP 社

株式会社日新

日報ビジネス株式会社

株式会社ネコ・パブリッシング

株式会社物流ニッポン新聞社

物流問題研究所

株式会社物流産業新聞社

株式会社プラグイン

株式会社プロトリオス

株式会社ぼると出版

株式会社マイカー現代社

株式会社マーケティングパートナー

株式会社メディアプラス

株式会社メディアリンクージ

有限会社ビディア

有限会社ムックプランニング

株式会社油業報知新聞社

株式会社輸送新聞社

株式会社輸送経済新聞社

横浜エフエム放送株式会社

ライノス・パブリケーションズ

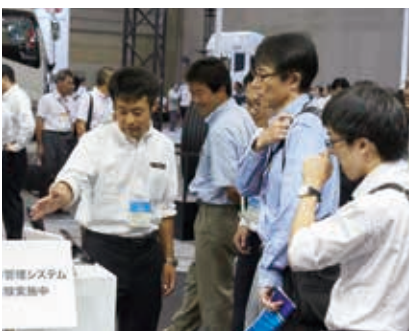
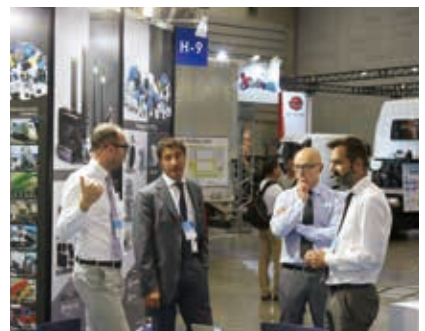
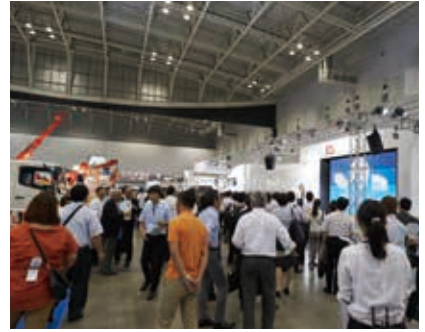
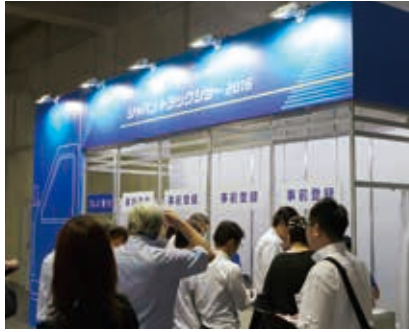
株式会社流通研究社

株式会社ロジスティクス・パートナー

ご協力ありがとうございました。



# トラックショー2016 会場の様子





# ジャパントラックショー 2018

2018  
5/10(木) 11(金) 12(土)

## 開催概要

名 称	ジャパントラックショー 2018
会 期	2018年5月10日(木)、5月11日(金)、5月12日(土) 10:00~18:00 / 最終日は17:00にて終了
会 場	パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C・D、屋外ピロティ
主 催	一般社団法人 国際物流総合研究所
展示規模	150社以上 450小間以上(想定)
展示面積	23,000㎡(予定)
来場者	50,000人(予定)
企 画	ジャパントラックショー実行委員会
展 示 物	大型、中型、小型、軽などの各種トラック・トレーラ、特装車、特種車、作業車などの商用車、関連機器、部品・用品、物流機器、通信機器、関連ソフト・図書、整備機器・中古車など

## スケジュールのご案内

開催説明会	2017年2月下旬(予定)
出展申し込み受付開始日	2017年3月~(予定)
出展申し込み締切日	2017年12月末(予定)
出展社説明会	2018年2月(予定)
搬入日	2018年5月9日(水)
展示会開催	2018年5月10日(木)、11日(金)、12日(土)
搬出日	2018年5月12日(土)

## 出展料について

	展示エリア・仕様	小間スペース	出展料
屋 内	展示ホール・スペース渡し	5m×5m (25㎡)	480,000円
	展示ホール・基礎小間	3m×3m (9㎡)	300,000円
屋 外	ピロティ・スペース渡し	5m×10m (50㎡)	350,000円

## お問い合わせ

【ジャパントラックショー事務局】

一般社団法人 国際物流総合研究所 担当：南 隆太

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-6-10 ユニコム人形町ビル7F

TEL.03-3667-1571 FAX.03-3667-1581 URL [www.truck-show.jp](http://www.truck-show.jp) MAIL [info@truck-show.jp](mailto:info@truck-show.jp)





**【ジャパントラックショー事務局】**

一般社団法人 国際物流総合研究所 内

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-6-10 ユニコム人形町ビル 7F

TEL.03-3667-1571 FAX.03-3667-1581 URL [www.truck-show.jp](http://www.truck-show.jp) MAIL [info@truck-show.jp](mailto:info@truck-show.jp)